



パラリンピック採火式に参加しました！

中津市であった東京2020パラリンピック聖火フェスティバルの採火式【みんなで古代の火おこし】に御座獎悟さん、小林優奈さん、田中麻衣さんの三名が参加してきました。

灯った火の名称は共生社会への思いを込め『中津ゆきちの火』とし、別府市の太陽の家に運ばれました。その後、大分県内の各市町村で採火した火を集火して、東京のパラリンピック聖火となっています。

コロナ禍で参加人数は限られましたが、参加した皆さんは「緊張しましたが、とても良い経験ができました。」「ややま園を代表して楽しんで来ました。」「最初は緊張しましたが、少しずつ楽しむことが出来ました。」等、緊張しながらも、とても良い思い出となったようです。



シェイクアウト訓練

シェイクアウト訓練とは2008年にアメリカ合衆国で始まった地震防災訓練です。

あらかじめ決められた日時に事前に参加登録した人が、放送塔等からの「訓練開始」を合図に、その時にいる場所で、一斉に「命を守る三動作」を行います。

そして、一分後に放送塔等からの「訓練終了」の合図で、各自訓練を終了するという訓練方法です。

11/5(金)中津市で行われたシェイクアウト訓練にややま園も参加しました。

本園B型事業部、生活介護事業部、販売事業部、メンテナンス事業部、ややま園如水、陽だまりの全事業部にて地震を想定した避難訓練を練習しました。

昨年もシェイクアウト訓練に参加しましたが、年を重ねるごとに【まず低く】【頭を守り】【動かない】という行動がスムーズに出来るようになってきています。

災害はいつ発生するか分かりません。様々な災害に対応出来るように、これからも日頃から災害を意識する機会を設け、訓練などを行っていききたいと思っています。



防災グッズ

現在、ややま園如水の2階に備蓄室を作り、防災グッズを揃えている状況です。

まだまだ十分ではありませんが、災害に備えて少しずつ蓄えていきたいと思っています。



生活介護事業部

生活介護事業部では今年園内のスペースを利用してじゃがいもやさつまいもを育てています。利用者の皆さんも土に触る事が新鮮な様子で苗植えや収穫等に楽しく参加出来ています。さつまいもは11月に収穫を行い、沢山出来たので給食や販売事業部で焼き芋として販売してもらいました。じゃがいもは2月収穫予定となっていますので今から楽しみです。



B型事業部

寒さが増し、冬の訪れを感じる中、本園B型事業部の利用者さんは元気に楽しく働いています。今年度から通園し始めた4名の利用者さんも園の環境に慣れ、社会人らしい顔立ちになってきました。今年も残り僅かですが、全員で良い新年を迎えられるように、体調に気をつけて頑張っていきたいと思えます。



ほけんだより

『新型コロナウイルス感染症』

新型コロナウイルス感染症の新規感染者は各々の感染対策も著しく改善しています。インフルエンザについても園でのワクチン接種が終わりました。今後も3密を始め、さまざまな場面において感染防止を意識して新しい生活様式を取り入れながら次の流行に備えていきましょう。

◆新しい生活様式

1. 一人ひとりの基本的な感染対策
 - ①身体的距離の確保
 - ②マスクの着用
 - ③手洗い
2. 日常生活を営む上での基本的な生活様式
手洗い、手指消毒、『3密』の回避 → 密集、密接、密閉
3. 日常生活の各場面別の生活様式
 - ・買い物（空いた時間、計画を立て素早く済ませる）
 - ・公共機関の利用（混んでいる時間帯は避ける、会話は控えめに）
 - ・食事（持ち帰りや出前、デリバリー等、料理は個々に）
 - ・娯楽、スポーツ等（公園は空いた時間帯、場所を選ぶ）

◆ややま園で行っている対策

- ・二度の検温（登園時、11時頃）
- ・手洗い、うがい
- ・換気
- ・密を回避するため、食事場所の分散



販売事業部

中津市のコロナ感染拡大を受け、移動販売が中止になる等、大変な時期もありましたが、現在は移動販売も再開し、毎日元気に販売に取り組むことが出来ています。これからも旬な物をお客様に届けられるよう取り組んでいきます。10月より、毎年恒例の焼き芋の販売を行っています。ややま市場のおいしい焼き芋を是非一度食べて下さい。



メンテナンス事業部

メンテナンス事業部は現在、利用者15名、職員3名でトイレ清掃やアパート清掃を中心に草刈、除草作業などに取り組んでいます。6月～10月の繁忙期はたくさんのお客様から草刈や除草作業を頂きました。作業に追われる仕事ではなく、お客様に喜んでもらえる作業を常に心がけています。また、暑い時期は30分に1度の休憩を取り、体調面にも気を付けながら作業に取り組みました。



如水B型事業部

如水では、新しい作業として公園のトイレ清掃が始まりました。週に3回、利用者数名が交代で取り組んでいます。また、土曜日レクリエーションで「如ろりんピック」を開催しました。コロナ禍で利用者の皆さんが楽しみにしていた全体行事の殆どが中止になっているため、ささやかなイベントを企画し、体を動かしながら楽しみました。



陽だまり

11月に入り肌寒さを感じる季節となってきましたが、10月は外で過ごすには気持ちの良い天候に恵まれ、太陽の下、子どもたちは元気いっぱい活動しました。近隣を散歩したり、園庭で土遊びをしたり、公園で思いっきり走り回り楽しみました。



ライフサポートセンター
『ひまわり』

国より、現在社会問題となっている障がい者の重度化、高齢化、『親なき後』を見据えた取り組みとして、地域生活拠点の設置が進められています。地域での生活において障がい者やその家族の緊急事態に地域の資源を活用し対応する仕組みです。

現在、中津市自立支援協議会の相談支援部会の中でも仕組み作りの取り組みの協議を行っています。地域の実情に応じた中津市ならではの地域生活拠点を作り上げていくとの事です。

（制度や福祉サービスのご相談は相談支援専門員の谷口までお気軽にご相談ください）

